

62年度市政功劳 自治・教育などで11人を表彰

長年にわたって市の発展に貢献された方々を讃える昭和六十二年度市政功労者表彰式が、十一月十七日市庁舎三階議場で行われます。今年度の功労者は、自治、教育など五部門、十一人の方々に決まり、島山市長から表彰状と記念品が贈られます。

自治功労

☆湯瀬勝衛氏

(桜町南・63歳)



☆谷地田一雄氏
(片山町二・62歳)



大館市議会議員として長年にわたり市政の発展に尽くされました。

教育功労

☆工藤宇吉郎氏
(新潟・65歳)

下川沿村、大館市議会議員として長年にわたり市政の発展に尽くされました。



産業功労

☆堺谷哲郎氏
(御成町一・72歳)

二井田公民館運営審議会委員として、また交通安全協会支部役員として長年にわたり地域社会教育の振興と民生の安定に尽くされました。



☆小畠正樹氏
(小坪川原・54歳)



一般功労

☆田中長治氏
(根下戸町・67歳)

民生委員、児童委員として長年にわたり民生の安定と明るい地域社会づくりに尽くされました。

☆石戸谷永次郎氏
(舟場・66歳)

民生委員、児童委員として長年にわたり民生の安定と明るい地域社会づくりに尽くされました。

佐藤寛氏

☆佐藤寛氏
(十二所・71歳)

統計調査員として長年にわたり統計思想の普及と市統計業務の推進に尽くされました。

佐藤榮一氏

☆佐藤榮一氏
(小袴・62歳)



(舟場・66歳)

民生委員、児童委員として、また真中公民館運営審議会委員として長年にわたり民生の安定と地域社会教育の振興に尽くされました。

若狭ケイ氏

(中羽立・67歳)



矢立地区婦人会長並びに連合婦人会役員として長年にわたり婦人の地位向上と民生の安定に尽くされました。

能呂喜代治氏



(中城・83歳)

矢立地区婦人会長並びに連合婦人会役員として長年にわたり婦人の地位向上と民生の安定に尽くされました。

方向が見えてきた

第八回郷土品まつりを盛会裏に終えることができました。ご協力くださった関係各位に厚くお礼申しあげます。私は今回のまつりから一定の方向づけがなされたと考えました。

市長の対話ノート



No.164

問題は、この芽ばえた力を市民が土品として、外に向けて積極的にどう利用、活用できるかと言うことであり、また、そのものの真の良さに気づき、市民みんなで育てあげるために結束しなければならないということです。せつかり見えてきたこの方向を見失つてはなりません。大切にしながら、さらに確かな方向づけをするために、この成果をあらゆる機会に活用していこうではありませんか。「特産品、つくて使つて豊かな郷土」、一層声を大にし、言い続け、貫き通しましよう。